

平成
26
年度

JIS Z6018に対応した 新しい長期資料保存システムの構築

企 業
デ ー タ

株式会社Nansei

■所在地: 〒900-0002 沖縄県那覇市曙1-15-3 2F ■代表者: 代表取締役 砂川 哲男
 ■TEL: 098-867-1300 ■FAX: 098-867-1120 ■URL: <http://www.nansei-m.co.jp/>
 ■設立年: 昭和57年 ■資本金: 500万円 ■従業員数: 31名 ■業種: 専門サービス業



代表取締役 砂川 哲男

経 緯

当社は県内でも数少ないマイクロフィルム取り扱い企業として昭和57年に創業。これまでも「琉球政府文書デジタル・アーカイブズ推進事業」など、情報資産をマイクロ化・デジタル化する事業を通して、企業や自治体の業務電子化をトータルにサポートしてきた。マイクロフィルムとは紙や文書の情報を縮小撮影したもので、解像力の高さと、記録の改ざんが極めて困難な真正性・証拠性(法的証拠能力)に富んだデータの長期保存策として世界的に認知されている方法である。近年ではDVDや光ディスクなどでのデジタル保存が進んでいるものの、記録媒体の変化や、改ざんしやすいなどの懸念があることから当社では「保存はマイクロで、活用はデジタルで」をキャッチフレーズにアナログとデジタルの併用を推奨してきた。そして今回、2015年に規格化された「JIS Z 6018」に対応すべく、マイクロフィルムとデジタルを組み合わせたさらなる長期保存システムを構築した。

事業内容

今回導入したスキャナーは、A1までの大判サイズにも対応でき、製本された図面類もきれいに写し取れるもので、県内で所有しているのは当社だけである。また、これまで別々であったデジタル化とマイクロフィルム作成の作業工程を1本化することにより作業の効率UPはもとより、情報の保護にも繋がることから、作業工程の整備では特に効率性と安全性(情報保護・正確な仕上がり・適切な資料の取り扱い)に注力した。



県内唯一の高速A1カラーブックスキャナー

成 果

「長期保存性」や「法的証拠性」が考慮され、2016年の機械導入後すぐに建設企業から声が掛かり建築図面資料を保存するため本システムを利用いただいた。その後も新たに2件、同様の問い合わせが寄せられている。しかし、いずれも本土企業からの依頼で、本土ではアナログとデジタルを併用した情報管理が常識化しつつあるようだが、県内ではまだまだ認知度が低いと感じている。

今後の展望

重要文書・図面・契約書などの保存に、県内の一般企業の皆さまにもぜひご活用いただきたいので、今後は、劣化を気にせず長期保存でき、非常時のリスク分散を可能とする併用保存のメリットをしっかりとPRしていきたい。何年後かに「当社でこの長期保存システムを利用して良かった」と言ってもらえるように、お客さまにとって利用価値の高い商品を提供し続けていきたい。そのためにも情報資産に携わる企業としてより一層、品質と安全性を高めていきたい。

マイクロ化・デジタル化のフロー図

